事故•故障等発生報告書

令 07 原機 (サ) 022 令和 7 年 6 月 2 日

東海村長

山田 修 殿

住 所 茨城県那珂郡東海村村松4番地33 事業所名 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 氏 名 所 長 髙田 千恵 (公印省略)

原子力施設周辺の安全確保及び環境保全に関する協定第17条の規定により、原子力施設等における事故・故障等の発生について次のとおり報告します。

***************************************	一、
発生年月日	令和7年5月23日(金)
発生場所	プルトニウム燃料第三開発室 排気室(2)(管理区域)
件名	プルトニウム燃料第三開発室におけるこげ跡の確認 (火災) について (第1報)
状 原 対 策 環境への影響	別紙のとおり

注) 図面及びその他の説明資料を添付すること。

プルトニウム燃料第三開発室におけるこげ跡の確認(火災)について

1. 状況

(1) こげ跡の確認状況

令和7年5月23日(金)、核燃料サイクル工学研究所プルトニウム燃料第三開発室排気室(2)(FU-002)において放射性ガスモニタサンプリングユニットの分電盤内の電磁接触器(MC1)及びサーマルリレー(OLR1)の端子、並びに端子間を接続しているケーブルにこげ跡を確認した(発見時には臭い・煙なし)。その後、公設消防により火災と判断されるとともに、鎮火の状態であることが確認された。

[添付資料-1、2、3]

「時系列〕

- 9時50分頃 サンプリングユニットのポンプ A (令和7年4月26日に何らかの不具合により停止中)の原因調査に向け準備作業を開始
- 10 時 05 分頃 ポンプ A の電源系統に異常のないことを確認するためサンプリングユニットの分電盤の扉を開けたところ、同分電盤内の電磁接触器(MC1)及びサーマルリレー(OLR1)の端子、並びに端子間を接続しているケーブルにこげ跡を確認(臭い・煙なし)
- 10時08分 公設消防通信指令課に一般電話で連絡(10時12分終了) 11時17分 公設消防により火災と判断、鎮火の状態であることを確認

(2)放射性ガスモニタの状況

当該モニタでは、サンプリングユニットに設置したポンプ A とポンプ B のいずれかを定期的に切り替えて使用している。令和7年4月26日に 当時稼働していたポンプ A が何らかの不具合により停止したため、ポンプ B へ手動により切り替えた。この際、放射性ガスモニタ降圧トランス盤(サンプリングユニットへ電源供給)内のポンプ A 用遮断器(MCCB4)を確認したところ、投入状態であったため手動により遮断した。ポンプ A 及び放射性ガスモニタの外観上の異常はなかった。この時、周囲に臭いや煙はなかった。その後、保守担当課との日程調整により、5月23日に原因調査を実施する予定とした。

なお、当該モニタは、臨界警報装置の警報が吹鳴した場合、臨界に伴って放出される核分裂生成物を測定することにより臨界事故発生の蓋然性の判断に資することを目的に平成 14 年に自主的に設置したモニタである。当該モニタは、核燃料物質使用変更許可申請書に記載はなく、また核燃料物質使用施設保安規定で定められた監視用機器ではない。

2. 措置

5月23日、当該モニタの運転を停止し、放射性ガスモニタ降圧トランス盤の遮断器(MCCB1及びMCCB5)を遮断し、盤内の全ての遮断器が遮断している状況を確認のうえ、「電源投入禁止」の表示を行った。

3. 原因

原因については調査中であり、こげ跡を確認したサンプリングユニットの 分電盤の現地調査を 5 月 27 日から公設消防と共に実施中である。また、原 因特定のため、引き続き詳細な調査を実施中である。

4. 点検状況

(1)放射性ガスモニタの分電盤における直近の点検結果

放射性ガスモニタ降圧トランス盤及びこげ跡を確認したサンプリング ユニットの分電盤における直近の点検状況は以下のとおりであり、いず れも異常はなかった。

- ・令和6年11月13日 放射性ガスモニタの年次点検において、サンプリングユニットの分電盤内部の目視確認を実施
- ・令和6年11月18日 電気工作物年次点検として、放射性ガスモニタ降 圧トランス盤のポンプA用遮断器(MCCB4)2 次側においてクランプメータによる漏れ電流測 定を実施
- ・令和7年5月19日 電気工作物週例点検として、放射性ガスモニタ降 圧トランス盤(こげ跡を確認した分電盤の上位の 盤)内の遮断器周辺の外観確認を目視により実施

なお、こげ跡を確認した分電盤はサンプリングユニットの一部であり、 電気設備の点検としては上記の電気工作物年次点検に包含される。

(2)放射性ガスモニタのポンプにおける直近の点検結果

令和 6 年 11 月 13 日、放射性ガスモニタの年次点検として、当該モニタのポンプ A の目視確認や絶縁抵抗の確認、異音・振動の確認等を実施したが異常はなかった。

5. 対策

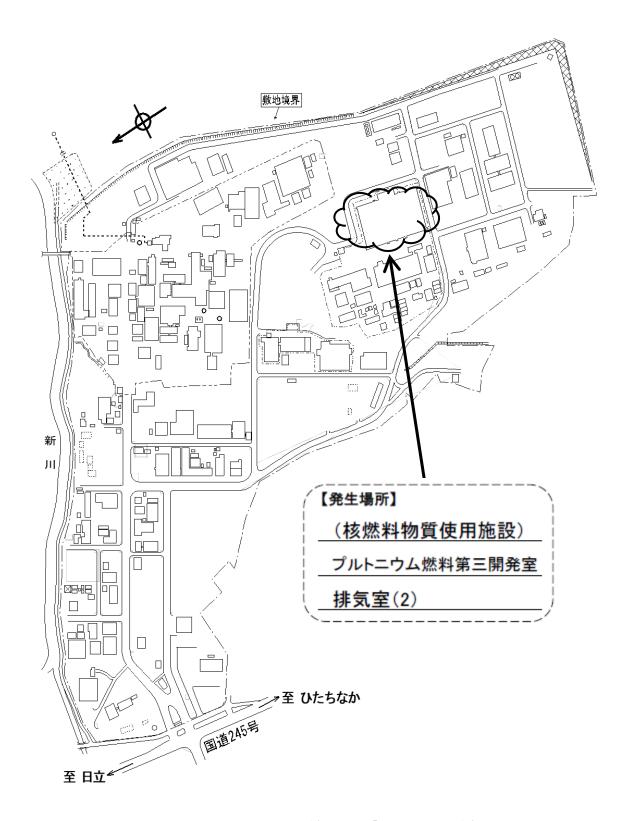
今後、原因を究明した後、必要な対策及び水平展開を講じる。

6. 環境への影響等

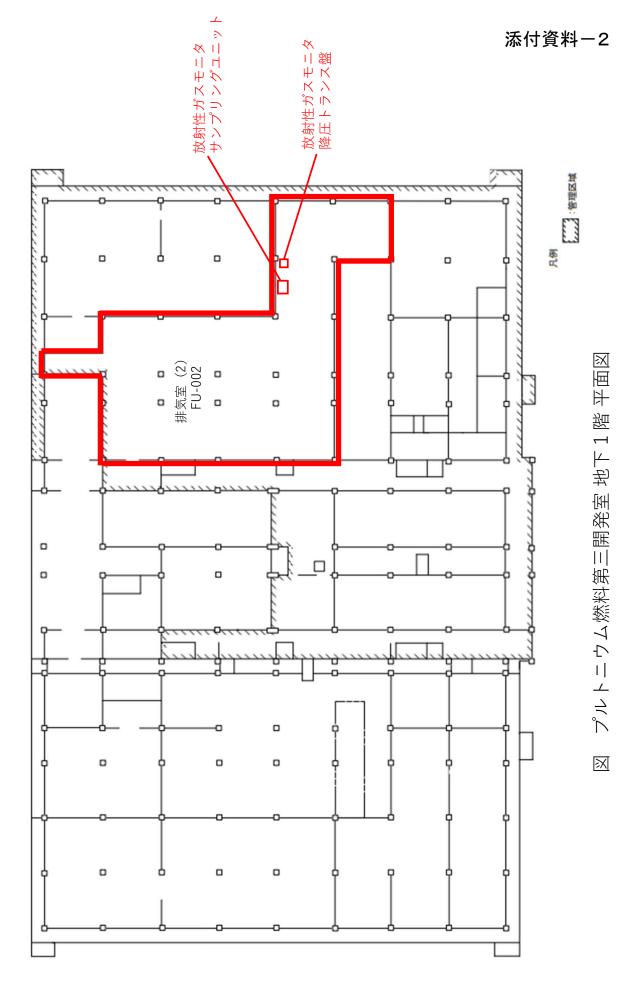
本事象に伴う周辺環境への影響及び人への障害はなかった。

[添付資料-4]

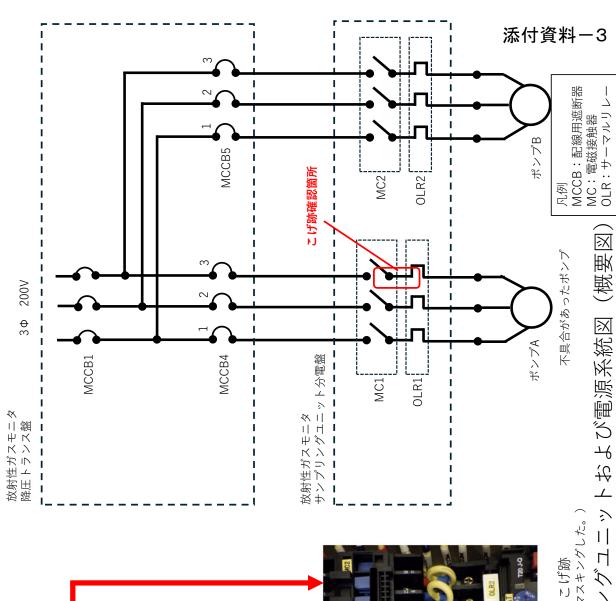
以上

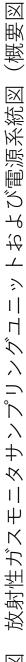


核燃料サイクル工学研究所 施設配置図



5 / 8





放射性ガスモニタサンプリングユニット (黒塗りは製造会社名のためマスキングした。 MCCB5 MCCB4 MCCB1

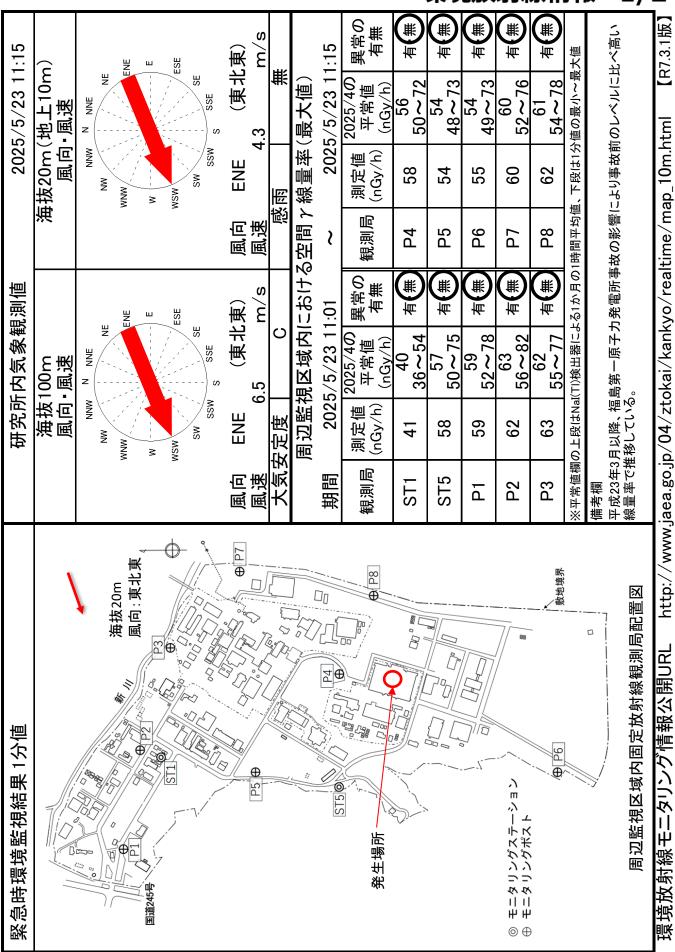
放射性ガスモニタ降圧トランス盤 (当該モニタ停止後に撮影)

サンプリングユニット分電盤内のこげ跡 放射性ガスモニタ

(黒塗りは製造会社名のためマスキングした。

 \ge

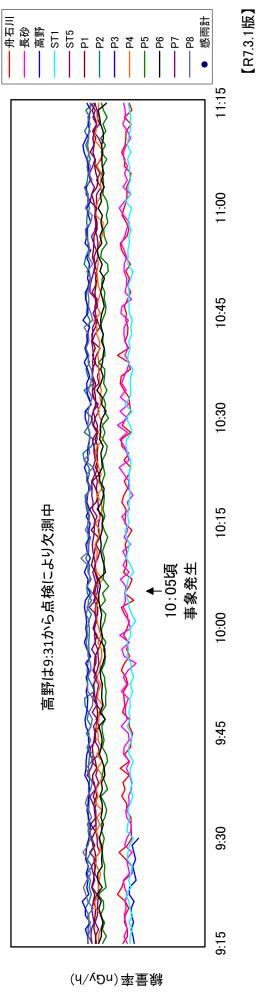
環境放射線情報 1/2



環境放射線情報 2/2

																			1
海技100m:ドップ 海技20m:安全管		大気	安克克	၁	၁	0	Э	0	0	0	0	0	Э	0	0	0	O	Э	
		米 靭	(mm)	0.0	0.0	0.0	0'0	0'0	0.0	0'0	0'0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			避																
		海抜20m	風速 (m/s)	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.4	4.6	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.4	
			風向	東北東															
		10m	風速 (m/s)	6.5	6.5	6.5	6.2	5.9	6.3	6.2	6.1	6.1	6.1	5.9	5.7	5.6	5.6	5.8 E	
		海抜100m	風向	東北東	北東	東北東													
			P8	59 E	59 厚	<u>1</u> 09	26 厘	<u>1</u> 09	109	61)	1 09	61	59 厚	109	58 厚	62	61	100	62
	異常な	周辺監視区域内	Ь7	26	26	28	99	21	28	22	28	27	28	09	26	21	28	26	09
	線量率		9d	51	55	54	54	53	52	53	53	53	53	52	53	52	54	53	22
	までの空間ァ		P5	53	52	20	23	51	54	51	54	51	53	53	52	52	53	51	54
	記事(9:15 から 11:15 までの		P4	55	55	22	26	26	28	22	52	54	26	53	54	54	53	22	28
			P3	61	29	09	09	26	61	63	62	61	09	09	26	61	61	26	63
			P2	22	61	29	09	62	09	61	09	29	61	09	61	62	09	09	62
			P1	22	58	22	26	28	26	22	29	26	22	26	22	26	58	22	29
			ST5	22	26	22	24	89	22	23	23	23	99	24	99	24	26	26	28
			ST1	40	39	38	38	68	40	40	38	40	39	68	38	40	38	41	41
(無	域外	高野	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	***	* *
	t(有り	周辺監視区域外	長砂	42	41	41	42	40	38	41	42	42	40	41	40	42	38	41	42
	空間ァ線量率の変動の有無(有り	周辺盟	舟石川	39	38	41	38	41	41	41	43	41	41	38	39	40	40	41	43
		初思率言明		2025/5/23 11:15	2025/5/23 11:14	2025/5/23 11:13	2025/5/23 11:12	2025/5/23 11:11	2025/5/23 11:10	2025/5/23 11:09	2025/5/23 11:08	2025/5/23 11:07	2025/5/23 11:06	2025/5/23 11:05	2025/5/23 11:04	2025/5/23 11:03	2025/5/23 11:02	2025/5/23 11:01	上記期間での最大値
	温品	<u>45</u>		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	上記

固定放射線観測局及び気象観測局に係る測定結果(1分値)



8 / 8